

## 製品仕様書

音声・音響警報ユニット iMAX-A3 (16CH 接点制御/255CH バイナリ制御タイプ)

PS\_iMAXA3\_AA071030

## 商品概要

iMAX-A3 は、警報専用モードを搭載、16CH 接点/255CH バイナリ制御モード、5Wスピーカーアンプ、音源データに「WAVE ファイル」・記憶媒体に CF カードを採用した音声・音響警報ユニットです。

[警報専用モード-接点制御時]

通常再生(複数交互)、優先順位、順次記憶、後入力切替  
記憶エンドレス(複数交互)  
記憶エンドレス(優先順位)

## 特長

- AC100V 電源対応 (DC+24V 電源可) AC コード
- 280W × 150D × 40H(mm)
- スピーカー出力 5Wmax.8Ω スクリューレス端子台
- ライン出力 600Ω 不平衡 ミニジャック
- 警報専用モード搭載 (接点制御時)
  - 通常/優先順位/順次記憶/後入力切替
  - 記憶エンドレス(複数交互)
  - 記憶エンドレス(優先順位)
- 16CH-接点制御
- 255CH-バイナリ制御
- スクリューレス端子台仕様
- オプション-固定金具
- 登録時間 44 分 max.(256MB 44.1KHz 16Bit 時)
- WAVE ファイル 44.1/22.05KHz 16/8Bit Mono
- CF カード採用 32/64/128/256MB
- エディタソフト iMAX Editor [無償 WEB 配布]

## 型式・販売価格

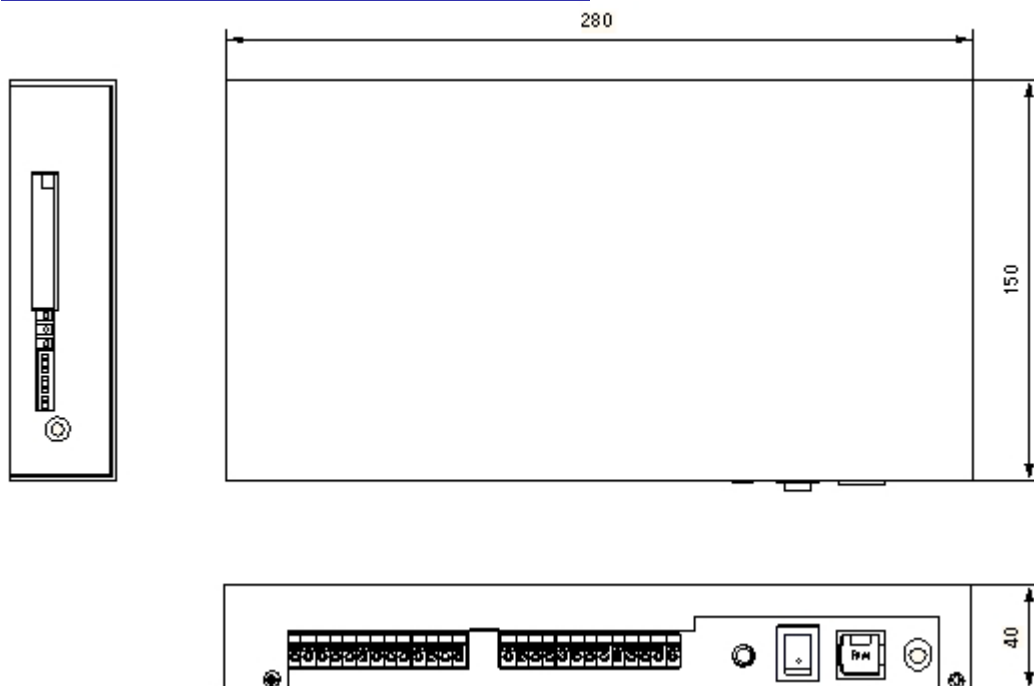
型式	販売価格(税別)
iMAX-A3 (128MB CF カード付)	58,000 円
取付金具 iMAXA3-Kanagu01	4,600 円
取付金具 iMAXA3-Kanagu02	2,600 円
取付金具 iMAXA3-Kanagu03	2,600 円
トランペット SP MS-10W	2,400 円
トランペット SP CH003	2,400 円
スピーカーユニット MS-90	3,600 円
エディタソフト iMAX Editor	無償 WEB 配布
パック VoiceNavi Announcer 2J (USB カードアダプタ付)	22,000 円

## 主な使用用途

- 音声・音響警報ユニット
- 音響警報ユニット
- センサー利用機器の音声案内・注意
  - ・立ち入り禁止警告
  - ・来客案内
 (注)  
通常再生モード・インターバルタイマー30秒推奨
- WAV2500 後継機  
(注)一部の再生モードが搭載されていません

定格使用電圧	AC100V 50/60Hz AC電源コード または DC+24V±5% (または DC+12±5%) スクリューレス端子台																	
消費電流	AC100V時 待機時 約6W 最大時 約22W DC+24V時 待機時 約75mA 最大時 約480mA DC+12V時 待機時 約70mA 最大時 約240mA																	
寸法・重量	280W X 150 X 40H mm 突起部含まず 約1Kg [固定金具 iMAXA3-Kangu01 使用時]220W X 190 D X 40H mm [固定金具 iMAXA3-Kangu02 使用時]220W X 190 D X 40H mm [固定金具 iMAXA3-Kangu03 使用時]220W X 190 D X 40H mm																	
ケース塗装・仕上げ	スチール ブラック																	
使用環境	-5°C~55°C 35%~80%RH(但し結露なき事) (保存時) -10°C~70°C																	
再生方式	WAVE ファイル (注)16Bit データはソフト処理で再生 44.1/22.05/11.025KHz 16/8Bit mono (32/16/12.8/8KHz 16/8Bit モノラル)																	
再生帯域	300Hz~10KHz																	
制御方式とチャンネル数	<p>■接点制御 16CH (フォトカプラ入出力) [再生モード] 通常/優先順位/順次記憶 記憶エンドレス(複数交互) 記憶エンドレス(優先順位) [インターバルタイマー] 0/30/60/120秒 (通常再生モード時) IN /SW1~8, /STOP 無電圧メーク接点または NPN オープンコレクタ OUT /BUSY /ALM オープンコレクタ出力(DC+35V,500mA)</p> <p>■バイナリ制御 255CHmax. (フォトカプラ入出力) [再生モード] 正論理/負論理 IN /D0~7, /STOP, /STB 無電圧メーク接点または NPN オープンコレクタ OUT /BUSY /ALM オープンコレクタ出力(DC+35V,500mA)</p>																	
適用メモ리카ード	CFカード 32/64/128/256MB 1枚 max. (注)メーカー・型式指定 バッファロー RCF-X**MY または相当品																	
登録時間	<p>カード容量と WAVE ファイルのサンプリング周波数による 44分 max.(256MB 44.1KHz 16Bit Mono 時)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">カード容量</th> <th colspan="2">通常</th> </tr> <tr> <th>44.1KHz 16Bit</th> <th>22.05KHz 16Bit</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>32MB</td> <td>5.6分</td> <td>11.2分</td> </tr> <tr> <td>64MB</td> <td>11.2分</td> <td>22.4分</td> </tr> <tr> <td>128MB</td> <td>22.4分</td> <td>44.8分</td> </tr> <tr> <td>256MB</td> <td>44.8分</td> <td>89.6分</td> </tr> </tbody> </table>	カード容量	通常		44.1KHz 16Bit	22.05KHz 16Bit	32MB	5.6分	11.2分	64MB	11.2分	22.4分	128MB	22.4分	44.8分	256MB	44.8分	89.6分
カード容量	通常																	
	44.1KHz 16Bit	22.05KHz 16Bit																
32MB	5.6分	11.2分																
64MB	11.2分	22.4分																
128MB	22.4分	44.8分																
256MB	44.8分	89.6分																
再生時間	登録音源時間(WAVE ファイル)合計時間 またはエディタソフト iMAX Editor 上でプログラム登録した場合、その内容による																	
音声・音響出力	<p>スピーカ出力 5Wmax. 8Ω</p> <p>LINE出力 600Ω 不平衡 -6.5dBm~7.5dBm (工場出荷時 0dBm 固定)</p>																	
音量調整	<p>スピーカ出力 シャフト付可変 V</p> <p>LINE出力 本体内蔵ボード上の半固定 VR</p>																	
適用サポートソフト	エディタソフト iMAX Editor [無償 WEB 配布] プログラム登録- (組立再生) 1 アドレス 4wave ファイル (リポート回数) 1 アドレス 5回 max																	
付属品	CFカード 128MB 1枚 (サンプルデータ/ブザー・チャイム音など効果音・擬音ライブラリ収録) 取扱説明書 1部 保証書 1部																	
オプション	CFカード 128/256MB (注) CFカード 128MB 1枚-付属品 取付金具 iMAXA3-kanagu01/ iMAXA3-kanagu02/ iMAXA3-kanagu03/ エディタソフト iMAX Editor 無償 WEB 配布 テキスト入力音声データ作成ソフト VoiceNavi Announcer																	

外観図



■設置・固定方法

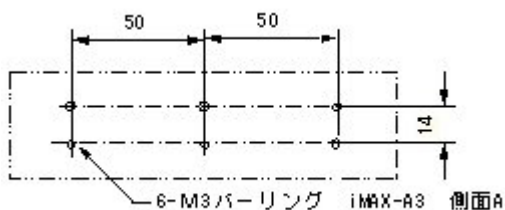
振動が多い場所では、防振ゴム等の耐震対策を行って下さい。

1	据置	
2	ネジ止め(水平/垂直)	底面・側面のネジ穴利用
3	据置-固定金具 水平固定(ネジ止め)	オプション iMAXA3-KANAGU01 オプション iMAXA3-KANAGU02 オプション iMAXA3-KANAGU03

●ネジ止め1 底面



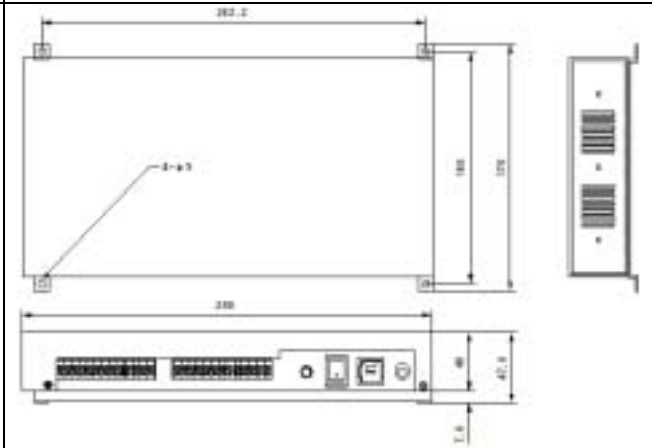
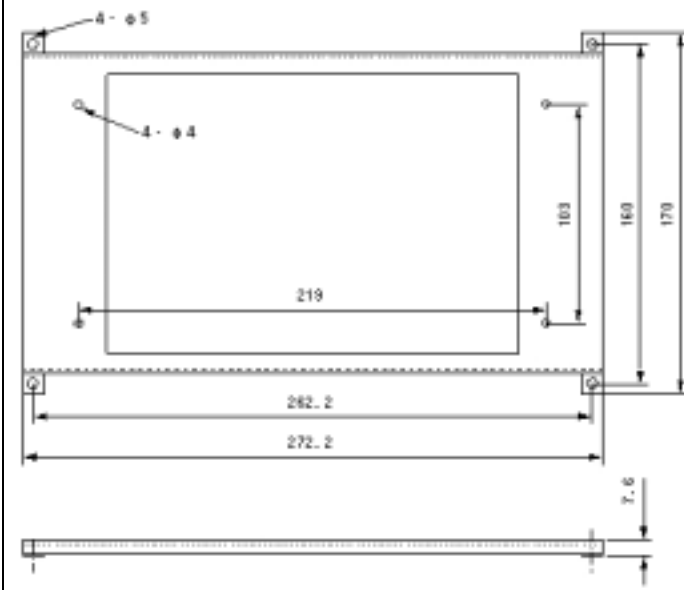
●ネジ止め2 側面



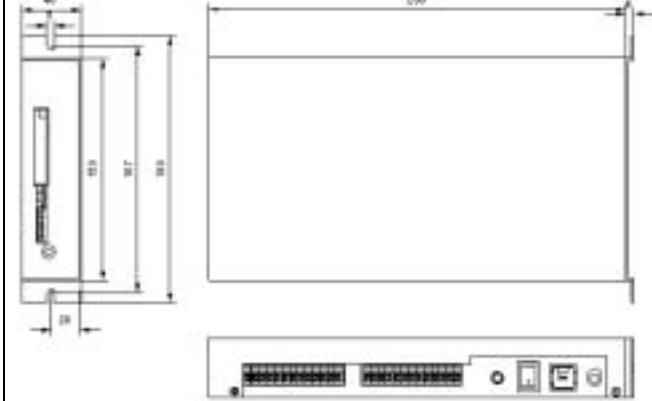
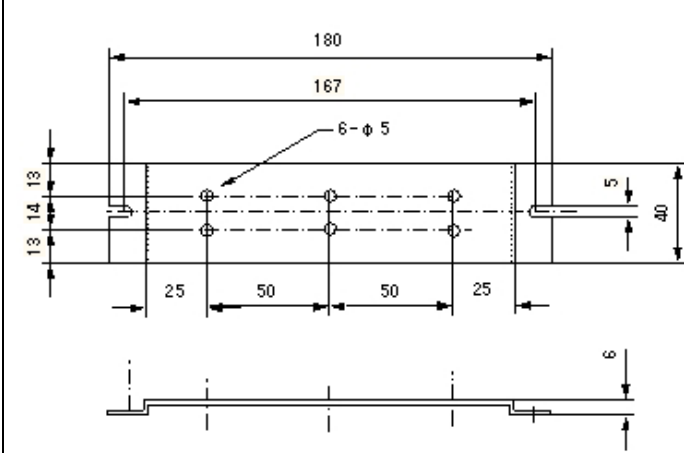
●ネジ止め3 側面



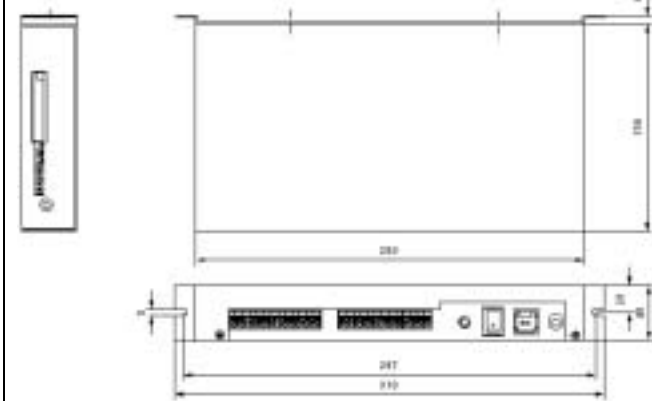
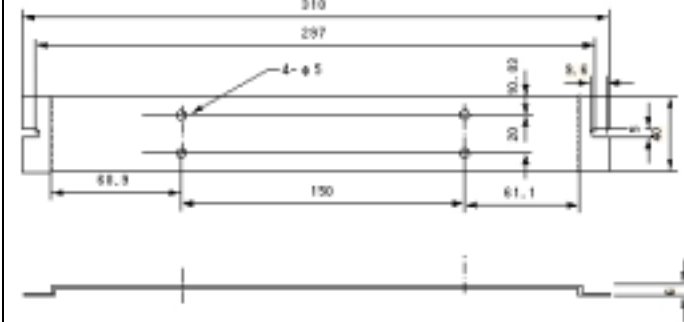
●固定金具 iMAXA3-Kanagu01



●固定金具 iMAXA3-Kanagu02

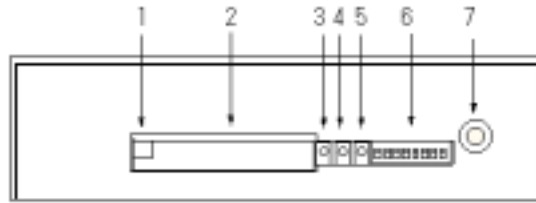


●固定金具 iMAXA3-Kanagu03



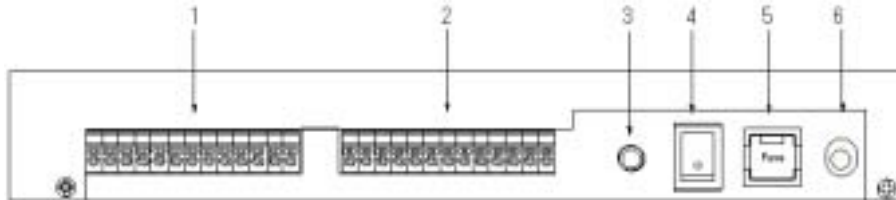
■各部の名称

●左側面



No	名 称	内 容
1	カードエジェクトボタン	CF カード取り出し用ボタン
2	コネクタ (CF カード用)	CF カード実装用コネクタ
3	CD LED ( 緑色 )	CF カードセット中点灯
4	PLAY LED ( 緑色 )	再生中点灯 並びに各種状態時に点滅
5	POWER LED ( 緑色 )	電源オン時点灯
6	MODE SW	再生モード, タイマー値等設定用
7	VR	スピーカ出力用ボリューム

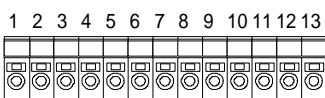
●下側面



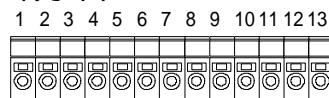
No	名 称	内 容
1	スクリーレス端子台 2	SP・入出力制御用
2	スクリーレス端子台 1	電源・入出力制御用
3	ライン出力ジャック	ライン出力ミニジャック 600 不平衡
4	電源スイッチ	電源 ON/OFF
5	ヒューズホルダー	ヒューズ 125V/0.5A
6	AC 電源コード	AC100V 電源と接続します。

■スクリーレス端子台 (注)LINE OUT はミニジャックをご使用下さい

端子台2



端子台1



■スクリーレス端子台 2 サトーパーツ:ML-800S1H13P

No.	表示	I/O	説明	
			接点制御	バイナリ制御
1	SP OUT+	O	スピーカ出力 +	
2	SP OUT-	O	スピーカ出力 -	
3	COM	I	COM	
4	IN1	I	/SW1	/D0
5	IN2	I	/SW2	/D1
6	IN3	I	/SW3	/D2
7	IN4	I	/SW4	/D3
8	IN5	I	/SW5	/D4
9	IN6	I	/SW6	/D5
10	STOP	I	/STOP	
11	OP/ST	I	/OP	/STB
12	BUSY	O	BUSY 出力	
13	ALM	O	アラーム出力	

●スクリューレス端子台 1 サトーパーツ:ML-800S1H13P

No.	表示	I/O	説明	
			接点制御	バイナリ制御
1	IN7	I	/SW7	/D6
2	IN8	I	/SW8	/D7
3	IN9	I	/SW9	
4	IN10	I	/SW10	
5	IN11	I	/SW11	
6	IN12	I	/SW12	
7	DC GND	I	DC+24(12)電源入力 GND	
8	NC		空き	
9	DC+24V IN	I	DC+24(12)電源入力 +	
10	IN13	I	/SW13	
11	IN14	I	/SW14	
12	IN15	I	/SW15	
13	IN16	I	/SW16	

■モードスイッチの設定

電源を切って設定して下さい。電源 ON 時、設定内容を識別します。

No.	1	2	3	4	5	6	7	8
OFF	1	2	3	4	5	6	7	8
ON	再生モード			インターバル タイマー			プログラ ム ローダー	

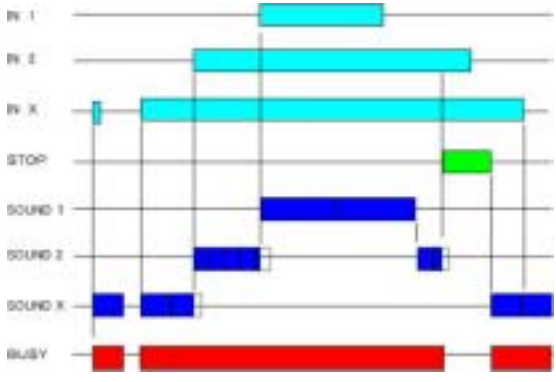
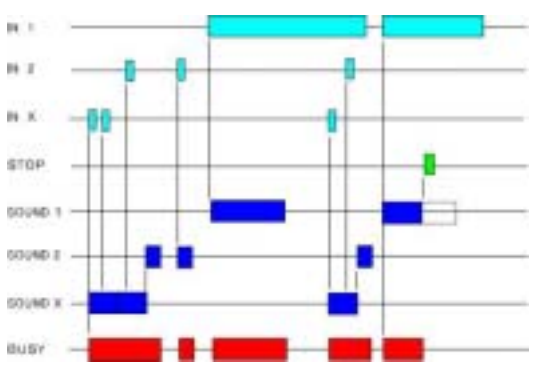
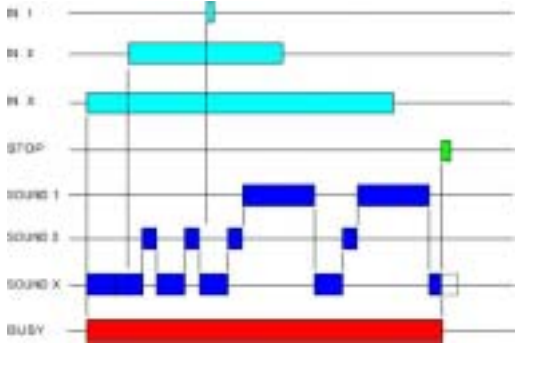
■再生モードの設定

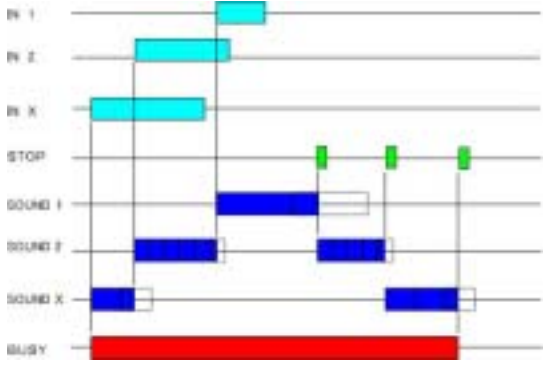
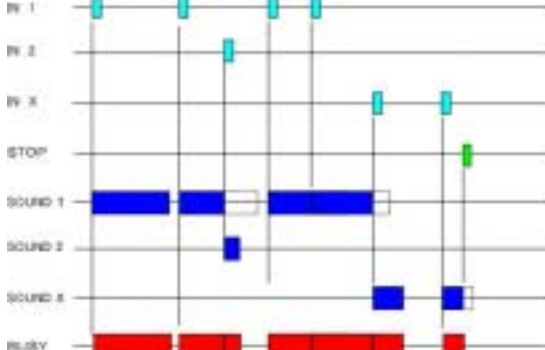
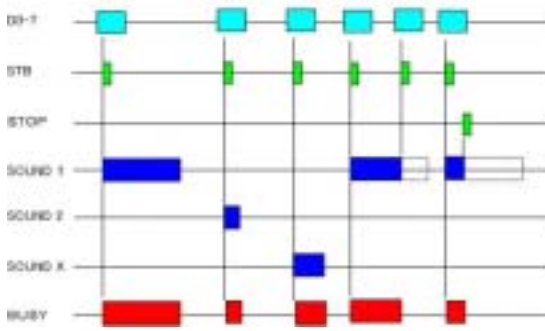
1	2	3	4~8	モード名	備考
●			1	接点制御—通常再生(複数交互)	ワンショット/レベル
	●		2	接点制御—優先順位再生	レベル入力専用 (ワンショット可)
●	●		3	接点制御—順次記憶再生	レベル入力ワンショット換算
		●	4	接点制御—記憶エンドレス(複数交互)	レベル入力ワンショット換算
●		●	5	接点制御—記憶エンドレス(優先順位)	レベル入力ワンショット換算
	●	●	6	接点制御—後入力切替	ワンショット
●	●	●	7	バイナリ制御 1(正論理)	PLC 用(255CH)
			8	空き	

●ON

●再生モード概要

モード	説明
<p>1 接点制御-通常再生モード</p>	<p>ワンショット入力:1回再生 パルス幅 50msec 以上                      レベル入力:リピート再生                      タイマー:インターバルタイマー有効 0/30/60/120 秒間                      再生中—BUSY 出力                      STOP—強制終了</p> <p>入力信号に該当する CH を再生をします。                      再生中は入力信号を一切検知しません。再生終了後、次の CH 以降の入力を検知し、再生します。</p> <p>インターバルタイマーは再生終了後、設定時間分作動します。インターバルタイマー作動中も入力信号を一切検知しません。</p>

<p>2</p> <p><b>接点制御—優先順位再生モード</b></p> 	<p>レベル入力:リピート再生 ワンショット入力:1回再生 再生中—BUSY 出力 STOP—強制終了 優先順位—SW1&gt;SW2&gt;・・・&gt;SW X</p> <p>入力信号に該当する CH を再生します。 再生途中の他の入力信号を検知した場合、優先順位に基づき再生します。</p>
<p>3</p> <p><b>接点制御—順次記憶再生モード</b></p> 	<p>ワンショット入力:1回再生 パルス幅 50msec 以上 レベル入力:1回再生 (ワンショット扱い) 再生中—BUSY 出力 STOP—強制終了 メモリバッファ:20max.</p> <p>入力信号を最大 20 メモリし、入力順に再生します。 設備機器の警報出力(機器により、ワンショット・レベル混在)を受信・記憶し、該当する SW の音声データを1回再生出力します。 レベル入力をワンショットして扱う。 なお、レベル入力が終了し、再度そのレベル入力があった場合は上記と同様の処理を行う。(ワンショット入力1回) STOP 信号入力で、再生を強制終了し、メモリバッファをクリアします。(または電源OFF)</p>
<p>4</p> <p><b>記憶エンドレスモード(複数再生)</b></p> 	<p>ワンショット入力:エンドレス パルス幅 50msec 以上 レベル入力:有効 (ワンショットとして処理) 再生中—BUSY 出力 STOP—強制終了・メモリクリア</p> <p>設備機器の警報出力(機器により、ワンショット・レベル混在)を受信・記憶し、該当する SW の音声データをエンドレスリピートします。 複数受信した場合、交互に再生出力を行います。 (注)同一 SW が何回受信しても、初回記憶以降は無視する</p>

<p>5</p>	<p><b>記憶エンドレスモード(優先順位再生)</b></p> 	<p>ワンショット入力:エンドレス パルス幅 50msec 以上                  レベル入力:有効 (ワンショットとして処理)                  再生中—BUSY 出力                  優先順位—SW1&gt;SW2&gt;.....&gt;SW X                  STOP—強制終了 (注)メモリクリアはしない</p> <p>設備機器の警報出力(機器により、ワンショット・レベル混在)を受信・記憶し、該当する SW の音声データをエンドレスリポートします。                  複数受信した場合、優先順位の高い CH を再生出力します。                  STOP で再生を強制終了します。                  なお、後順位の SW の記憶がある場合、該当する音声データがエンドレス再生                  (注)                  STOP 入力は最高順位 SW のメモリのみ再生終了・クリアします。                  メモリを全てクリアしたい場合、何回か STOP 入力して全てクリアするか電源 OFF                  同一 SW が何回受信しても、初回記憶以降は無視する</p>												
<p>6</p>	<p><b>接点制御—後入力切替</b></p> 	<p>ワンショット入力:1回再生 パルス幅 50msec 以上                  レベル入力:(注)取扱注意                  再生中—BUSY 出力                  STOP—強制終了</p> <p>入力信号に該当する CH を再生をします。                  再生途中の次入力を検知した場合、即座に該当するCHを再生します。</p>												
<p>7</p>	<p><b>バイナリ制御モード(正論理)</b></p> 	<p>アドレス(D0-7)+STB で確定した CH を再生します。  <b>入力論理-正論理</b>                  再生中—BUSY 出力 アクティブ(“L”)                  &lt;再生中受信&gt;バッファ:20CHmax.</p> <table border="1" data-bbox="981 1422 1305 1668"> <thead> <tr> <th>アドレス</th> <th>再生 CH</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>01H</td> <td>1CH</td> </tr> <tr> <td>02H</td> <td>2CH</td> </tr> <tr> <td>.</td> <td>.</td> </tr> <tr> <td>FFH</td> <td>255CH</td> </tr> <tr> <td>00H</td> <td>STOP</td> </tr> </tbody> </table>	アドレス	再生 CH	01H	1CH	02H	2CH	.	.	FFH	255CH	00H	STOP
アドレス	再生 CH													
01H	1CH													
02H	2CH													
.	.													
FFH	255CH													
00H	STOP													
<p>8</p>	<p><b>空き</b></p>													



●インターバルタイマー(接点制御-通常再生モード有効)

DIP SW bit で設定します。電源 ON 時有効になります。  
各音声データ再生終了後、インターバルタイマーが作動します。  
インターバルタイマー作動中は、SW1~8 の信号入力は検知しません。

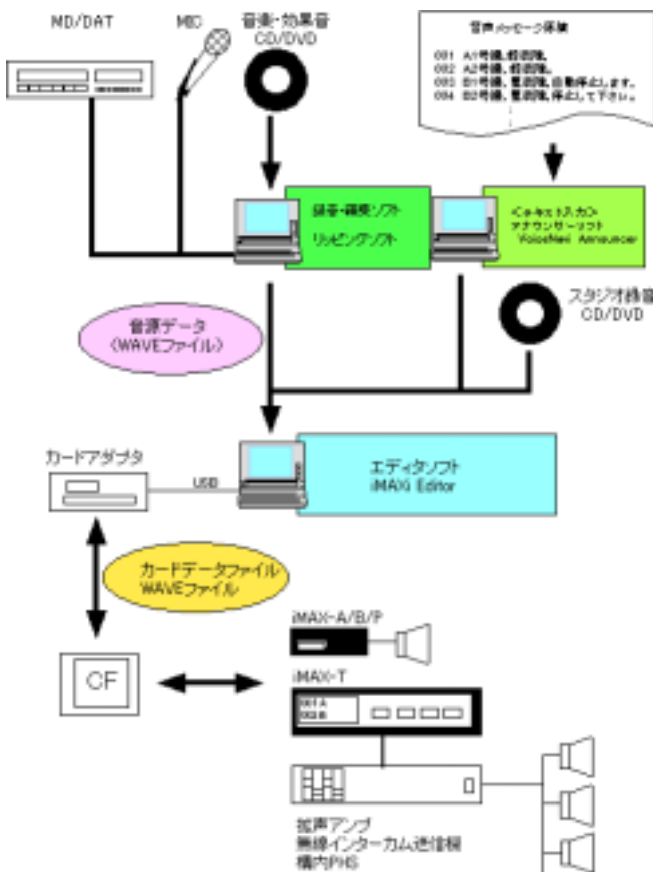
DIP SW									タイマー
1	2	3	4	5	6	7	8		1 インターバルタイマー 0 秒
			●						2 インターバルタイマー 30 秒
				●					3 インターバルタイマー 60 秒
			●	●					4 インターバルタイマー 120 秒

●プログラムローダー

CF カードを使用して、〈ユーザー〉仕様の再生モード・タイマーなどのプログラムを書き換えできます。

DIP SW1									音量制御
1	2	3	4	5	6	7	8		1 書き込み無効
						●			2 書き込み有効

■音源データの登録・追加変更 (並びに組立再生・リピート回数設定)



[音源データ(WAVE ファイル)の用意]

パソコン上でマイク・ライン入力による録音、スタジオ録音、テキスト音声変換ソフトなどにより音源データ(WAVE ファイル)を作成・用意します。

[音源データ(WAVE ファイル)の登録]

エディタソフト iMAX Editor の WAVE ファイル登録画面で使用予定の音源データ(WAVE ファイル)を登録します。試聴できます。

[アドレス登録・プログラム登録]

エディタソフト iMAX Editor の TOP 画面(アドレス登録・プログラム登録)で各端子毎に音源データ(WAVE ファイル)を登録します。  
この際、1端子最大4データまでの組立再生、5回までのリピート再生などのプログラム登録ができます。

IN No.	R	VOICE			
		1	2	3	4
001	1	a001	a002	a003	a004
002	1	b001	b002		
⋮	⋮	⋮	⋮		
068	3	z001	z002		

[カードデータ作成・CF カードへコピー]

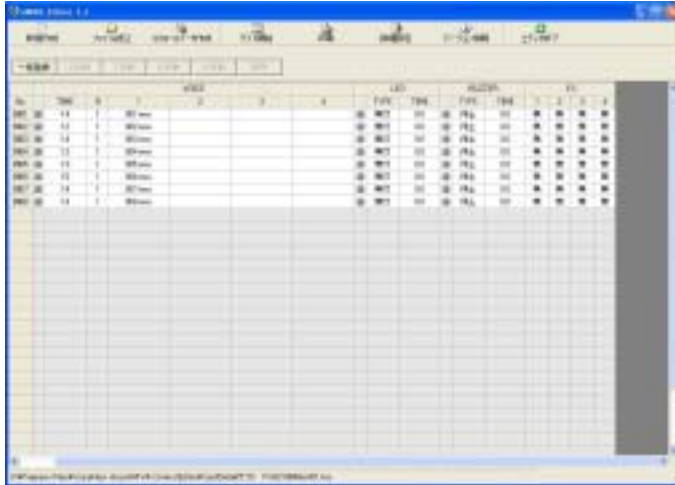
エディタソフト iMAX Editor 上で作成日、作成者などの所定事項を入力してカードデータ作成します。  
作成したカードデータを USB カードアダプタ経由で CF カードにコピーします。  
IMAX-T のフロントパネルを外し、カードコネクタに CF カードをセットします。

## ■エディタソフト iMAX Editor

無償 WEB 配布。IMAX シリーズ未購入者でもダウンロード・評価できます。

音源データの登録・試聴、登録した音源データを接点端子・アドレスに登録・試聴、その際最大 4 データまでの組立再生・5 回までのリピート回数登録ができます。音源データの追加変更や接点端子・アドレス追加変更は作成したカードデータを読み込み、追加変更で対応できます。

### ●エディタ画面(編集画面)-接点端子・アドレス登録並びに組立再生/リピート回数の設定



音源データ登録後、本画面の接点端子・アドレスに音源データをサブ画面から登録します。

その際、その際最大 4 データまでの組立再生・5 回までのリピート回数登録ができます。

試聴しながら登録できます。

(注)

詳細設定-機種設定での設定で登録点数・アドレス数が異なります。LED/BUZZAR/EX は搭載していない機種では、入力項目は無効になります。

### ●メニューボタン

メニューボタンで各機能を選択できます。



### ●音源データ(WAVE ファイル)の登録



使用したい音源データを本画面で登録します。

本画面で登録した音源データをエディタ画面上の接点端子・アドレスに何回でも登録できます。

試聴しながら登録できます。

指定フォルダ内の音源データの一括登録もできます。

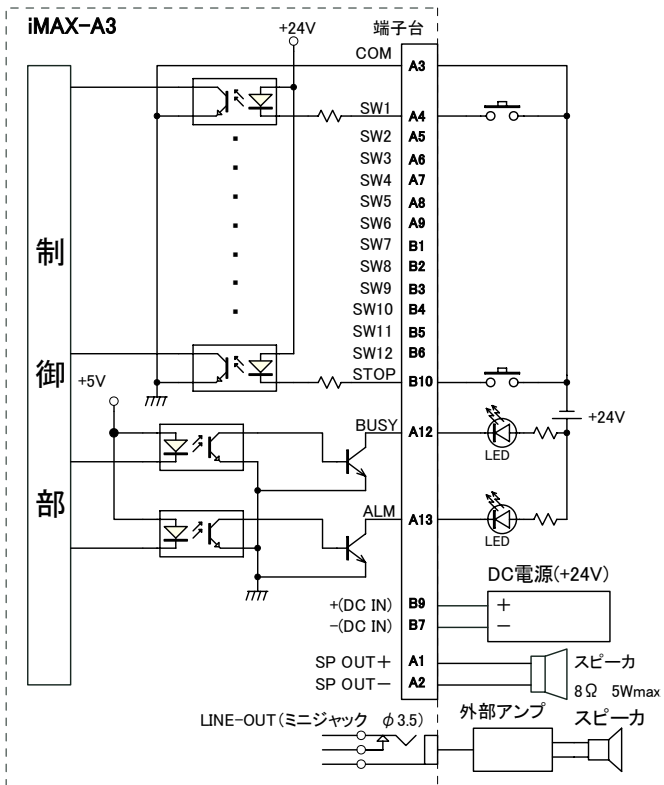
#### 【登録上のご注意】

同一ファイル名を重複して登録できません。

登録した音源データ(WAVE ファイル)は、カードデータ作成時、全て CardData 内に複写します。

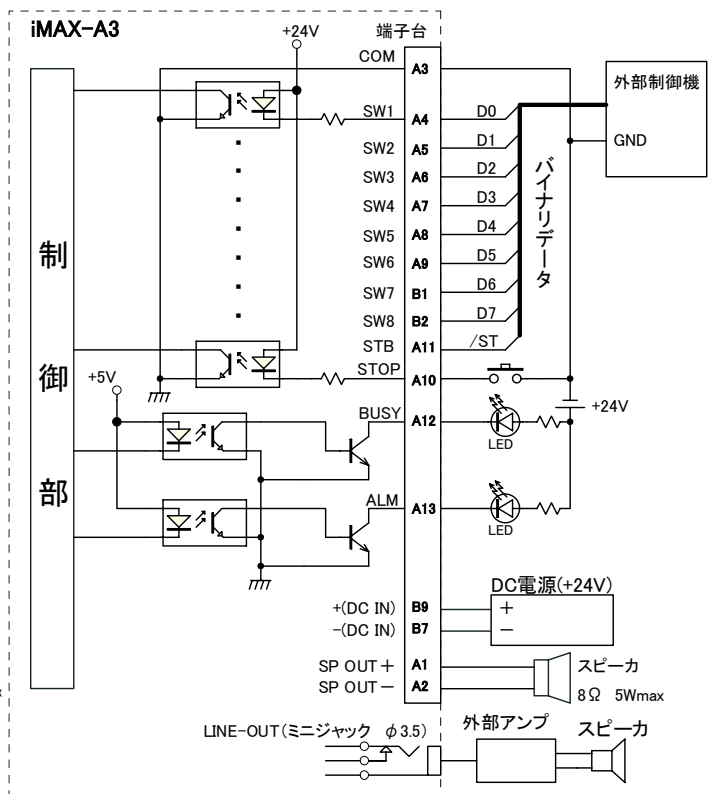
■接続参考図

接点制御の場合



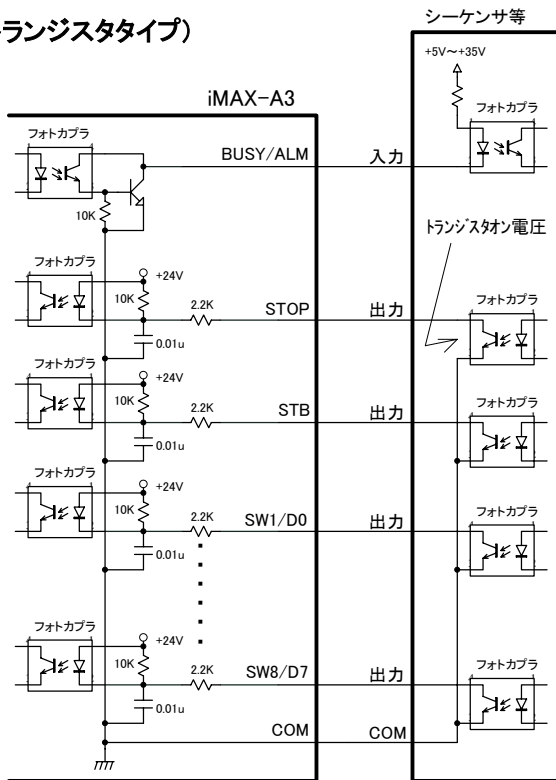
端子台TB1の端子番号はBxxで表示  
端子台TB2の端子番号はAxxで表示

バイナリ制御の場合



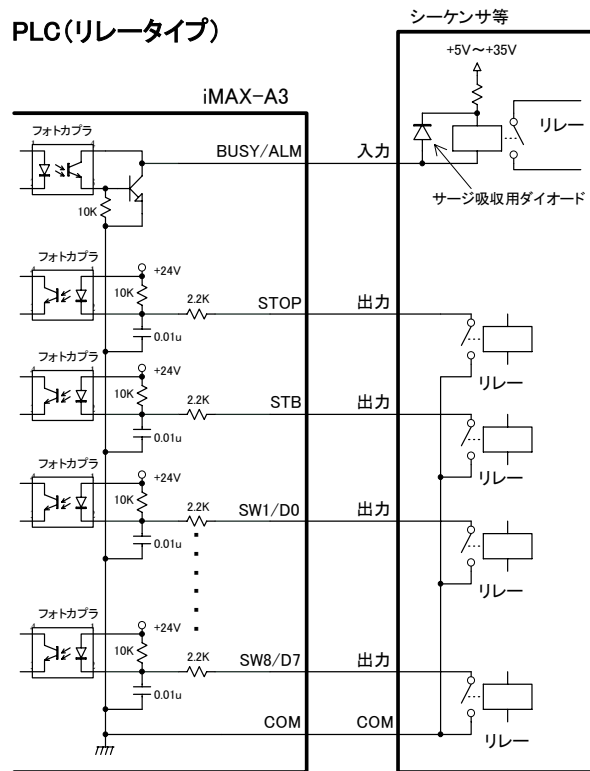
端子台TB1の端子番号はBxxで表示  
端子台TB2の端子番号はAxxで表示

PLC(トランジスタタイプ)



(注)  
トランジスタのオン電圧が 0.8V 以下のものを御使用願います。

PLC(リレータイプ)



(注)  
リレーのコイルをドライブする時はコイル間にサージ吸収用のダイオード(繰り返し尖頭逆電圧及び直流逆電圧は、外部のサージも考慮して余裕のあるもの、また平均整流電流はコイル電流以上のダイオード)を付加して下さい

(注)本書中記載の商品・社名は各社の商標または登録商標です。本書記載の仕様・概観は改良等により、予告なく変更になることがあります。

VoiceNavi 三共電子株式会社

〒381-3203 長野県上水内郡中条村中条 38 TEL 026-268-3950 FAX 026-268-3105  
URL <http://www.voicenavi.co.jp/> E-mail: [info@voicenavi.co.jp](mailto:info@voicenavi.co.jp)